

第84号

令和2年  
12月1日  
発行

ボランティア・協働情報紙 ～まなびとボランティアをサポートする～

# まなぼら



## Contents

---

### 特集

広げよう！あいサポート運動  
～誰もが暮らしやすいまちを目指して～

### 元気人

一般社団法人 Happy Education 村上 忍 さん

防府市生涯学習課のイチオシ

- 『「家庭の日」親子ふれあいイベント』を紹介します！
- 報告♪ほうふ幸せます人材バンク

防府市社会福祉協議会のイチオシ

- 防府の企業が企業ボランティア活動促進モデル事業所に指定されました！
- ボランティアコーナー

防府市市民活動支援センターのイチオシ

- 県内初のブラインドサッカーチーム ゲートウェイやまぐち



# 広げよう！あいサポート運動

～誰もが安心して暮らしやすいまちを目指して～

12月3日から12月9日は『障害者週間』だよ！



## 『あいサポート運動』とは

誰もが地域の中でいきいきと暮らしていくためには、多様性を理解し合うことが必要ですが、障がいについては、まだまだその内容や配慮などが知られていないため、障がいのある方がいろいろな面で辛い経験をされている実情があります。

『あいサポート運動』とは、さまざまな障がいの特性や障がいのある方が困っていること、必要な配慮などを理解して、**ちょっとした手助けや配慮**を実践し、誰もが暮らしやすい地域社会（共生社会）をみなさんと一緒につくっていく運動です。この運動を実践する方を『あいサポーター』と呼びます。

## ちょっとした配慮（例）

- 障がいは、多種多様で一律ではないことや、外見からは見えにくい障がい（聴覚障がい、内部障がいなど）があることを**理解する**
- 困っていそうな場面を見かけたら、「何かお困りですか？」と一声かけて、自分のできる範囲で**サポートする**
- 障がいがあるからと決めつけず、それぞれの個性や能力が生かせることを**一緒に考える**

## 『あいサポーター』になるには？

日常生活において、障がいのある方が、困っている時などにちょっとした手助けをする意欲があり、あいサポート運動の説明などを受ければ、誰でもなることができます。（以下のいずれかの説明を受ける必要があります。）

- 各職場や地域・団体などが開催する『あいサポーター研修』を受ける。
- 各種講演会・イベントなどで、あいサポート運動に関する説明などを受ける。

山口県では約2万5000人が登録しているニャー



### あいサポートバッジ

配慮を実践するサポーターが、身に着けています。バッジのデザインは、障がいのある方を支える『心』を、2つのハートを重ねることで表現しています。



### ヘルプマーク（写真左側）

配慮を必要としている方が、身に着けています。外見からは援助を必要としていることが見えにくい方が、身に着けることで援助を得やすくなります。

### 問合せ先

山口県 健康福祉部 障害者支援課 在宅福祉推進班  
TEL (083) 933-2764 FAX (083) 933-2779



## あいサポーター Kさん (防府市民66歳)

にインタビューさせていただきました!



### Q. あいサポーターになったきっかけ何ですか?

15年くらい前の夏、ある大学生の企画で『車椅子利用者の目線 110 cmからバリアフリーを考える集い』に参加したことがきっかけです。

### Q. その集いでどのような体験をされましたか?

自ら車椅子に乗って市内を巡りました。車椅子利用者さんの立場になってみないとわからないことだらけでした。例えば、点字ブロックが乗り越えられなかったこと、道路に傾斜があり、直進が困難であったと、自販機の上部のボタンに手が届かなかったこと、車椅子で利用できるトイレを探すことに苦労

したことなどです。

車椅子利用者さんの目線約 110 cmから見る世界は、別世界そのものでした。そして、“このくらいは大丈夫・・・”と思っていたことができなかったことなど、冷や汗を含め、汗だくの大変貴重な体験となりました。

### Q. あいサポーターとしてどのようなことに心掛けていますか?

障がい者に“ちょっとした配慮”ができる市民になれるよう心掛けています。障がい者にやさしいまちは、誰にもやさしいまちになると思います。



## 市内初 (県内4番目) のあいサポート企業・団体 村田株式会社 桑原大さん

にインタビューさせていただきました!

### Q. あいサポート企業になったきっかけや理由は何ですか?

元々、会社としての障がい者支援に対する関心は高く、総合支援学校の生徒の職場見学や現場実習の受入などを行ってきました。実習に何度も参加してくれた生徒の一人が、今年、総合支援学校を卒業し、弊社に入社してくれました。あいサポート企業になったことで、大きな変化はありませんが、社員があいサポート研修に参加したり認定を受けたりすることにより、一人ひとりに自覚を持ってほしいという社長の想いがあったのだと思います。

### Q. あいサポート企業として意識して取り組んでいることは何ですか?

社長はいつも「心が大切」と言います。売上もも

ちろん大切ですが、心が伴った行動ができなければ、地域の一員として認めてもらうことはできないと考えています。災害ボランティアや野島のバリアフリー化といった活動機会の提供や環境づくりに取り組んでいます。

### Q. ご自身の意識に変化はありましたか?

以前の私であれば、街中で障がいのある方が困っておられるのを見かけても、どのように声を掛けていいのかかわらず行動するのを躊躇したと思いますが、さまざまな研修や活動に参加してきたことで、最近では、困っている人がいたら助けになりたいと意識するようになりました。そのような人が増えれば、障がいの有無に関わらず、誰もが暮らしやすいまちになると思います。

### 市内のあいサポート企業・団体 (208団体中25団体・認定順)

- ・村田株式会社
- ・株式会社丸久
- ・株式会社ポディークラフト
- ・有限会社山本板金
- ・有限会社福本自動車工業
- ・社会福法人華世会
- ・右田歯科医院
- ・牟礼歯科医院
- ・緒方歯科医院

- ・緒方歯科大道診療所
- ・へや歯科クリニック
- ・松本歯科医院
- ・りえ歯科医院
- ・あい歯科クリニック
- ・こども歯科 じゅんこクリニック
- ・しらいし歯科クリニック
- ・周陽歯科

- ・防府栄町薬局
- ・きしもと歯科医院
- ・マツダ株式会社 防府工場
- ・マツダ労働組合 山口県本部
- ・東山口信用金庫
- ・認定特定非営利活動法人みらいプラネット
- ・防府市
- ・えじたま

『あいサポート研修』  
を研修で使う企業も  
あるよ♪



※令和2年3月31日時点



# 村上

Murakami Shinobu

# 忍

さん

## 一般社団法人 Happy Education

村上さんが代表を務める『一般社団法人 Happy Education』は、子どもたちが、自ら学び方を選べる社会の実現を目指し、フリースクールの運営や、不登校児の保護者を対象とした茶話会の開催、啓発活動などを行っています。

村上さんが、活動を始められたきっかけは、当時小学1年生だった息子さんが不登校になったことです。初めは、なんとか息子さんを学校に復帰させようと考えました。息子さんも「ママ、ぼくダメな子でごめんね」と自分を責めながら、「明日は行くよ」と、がんばって学校に行こうとしましたが、嘔吐や過呼吸を起こすようになりました。そんな息子さんの姿を見て悩み、臨床心理士の先生に相談したり、いろいろな情報を収集したりする中で、学校以外にも学びの場があるということに気付き、自分らしく学び、自立して生きていける大人になってほしいと思うようになったそうです。

そして、自分たちと同じように悩んでいる親子を救うために団体を設立し、子ども一人ひとりの多様性を認め、子どもも親も安心できる居場所をつくりたいという思いから、フリースクールを開設されました。

フリースクールは、毎週月・水・土曜日の11:00～17:00で開放しており、小・中学生1～5名に加え、ボランティアの社会人や大学生も集まります。ボランティアの中には、不登校や引きこもりを経験された方もおられ、子どもたちの気持ちに寄り添いながら、勉強のサポートなどをされています。

不登校の子どもたちは、社会見学や修学旅行、運動会、文化祭などの体験学習をする機会がないため、自然の中でさまざまな体験ができる場をつくってほしいと、今後の活動への意気込みを語っておられました。

【問合せ】一般社団法人 Happy Education (村上)

TEL 090-4579-1368

E-mail [happy.e.yamaguchi@gmail.com](mailto:happy.e.yamaguchi@gmail.com)



# 防府市生涯学習課



『ちゃすむんき〜』



『「家庭の日」親子ふれあいイベント』を紹介します！

## 『「家庭の日」親子ふれあいイベント』とは？

山口短期大学のプロジェクトチーム『ちゃすむんき〜』の学生によって企画・運営が行われるイベントです。第3日曜日『家庭の日』に市文化福祉会館や防府天満宮で開催し、訪れた親子が楽しい時間を過ごせるよう、毎回さまざまな企画を実施しています。

## イベントではどんな企画があるの？

コマ回しや大型かるたなどの伝統的な遊びの企画をはじめ、『やまたんシアター』という大型絵本の読み聞かせ、そして季節を感じることができるお楽しみ工作など、家族と一緒に盛り上がることのできる企画を実施しています。



## 今年度の活動は？

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、11月からの活動となりました。市文化福祉会館で開催し、人気企画の『やまたんシアター』をはじめ、『ストーリーとんぼ』、『くるりんうちわ』という工作の新企画を実施しました。感染防止対策の中での開催でしたが、久しぶりの親子ふれあいイベントをみんな楽しんでいました。



## 報告♪ ほうふ幸せます人材バンク

### 指導者バンク登録団体 『おはなしでんしゃ』

10月18日（日）、鉄道記念公園に設置されている蒸気機関車の客車の中で、大林寺高齢者倶楽部のみなさんが、図書館を中心に活動されている読み聞かせグループ『おはなしでんしゃ』のお二人を招いて、防石鉄道の歴史について学ばれました。

初めに、お二人が、手作りの紙芝居『蒸気機関車クラウス物語』を上演されました。公園にあるドイツのクラウス社製の機関車と客車（日本製）は、三田尻（防府市）と堀（山口市徳地）間で営業されていた防石鉄道（大正8年～昭和39年）を走っていました。引退後は保存され、平成23年に防府市の有形文化財に指定されました。それを記念して、『おはなしでんしゃ』の大田和子さんが文章を書き、“蒸気機関車クラウス”が主役のこの紙芝居を作られました。



この日は、公園の管理をしながら蒸気機関車と客車を大切に保存されている防石鉄道OB会の方も3名来られ、一緒に紙芝居を見た後、防石鉄道の歴史やエピソードなどを話されました。

大林寺高齢者倶楽部のメンバーの中には、防石鉄道を利用されていた方もいらっしゃる、みなさん懐かしそうに紙芝居を観ておられました。

※通常は客車の中には入れません。この紙芝居は『おはなしでんしゃ』が所有しています。





防府の企業が

## 企業ボランティア活動促進モデル事業所に指定されました！



11月19日(木)、山口県社会福祉会館において『企業ボランティア活動促進モデル事業所の指定及び贈呈式』が開催され、イオンリテール株式会社イオン防府店、株式会社イズミゆめタウン防府店、澤田建設株式会社が指定されました。  
企業ボランティア活動促進モデル事業所とは、山口県と山口県社会福祉協議会、(公財)山口きらめき財団が指定する社会貢献活動や従業員のボランティア活動への支援などを積極的に行う県内の模範となる事業所です。

### 指定された企業の取組事例を紹介します！

#### イオンリテール株式会社 イオン防府店



- ・施設を活用した地域貢献活動
- ・地域行事に積極的に参加
- ・学校の取組を応援
- ・従業員のボランティア活動支援
- ・『ご当地 WAON (電子マネー)』による地域の取組支援

#### 株式会社イズミ ゆめタウン防府店



- ・24時間テレビ募金活動への協力
- ・赤い羽根共同募金活動への協力
- ・じばさんフェア、花火大会などへの駐車場無料提供
- ・小中学校の職場見学や体験学習の受入

#### 澤田建設株式会社



- ・SAWATA ビーチサッカーゲームズの開催
- ・環境保全活動
- ・地元、地域イベントへ積極的に参加
- ・出前授業やインターンシップの受入
- ・寄付を通じての社会貢献活動

#### これまでに指定された市内事業所

- ・マツダ株式会社防府工場【H8】
- ・株式会社丸久【H15】
- ・山陽建設工業株式会社【R1】
- ・東山口信用金庫【H11】
- ・株式会社プリチストン防府工場【H21】
- ・村田株式会社【R1】

## ボランティアコーナー

ボランティアコーナーでは、ボランティアアドバイザーによる、ボランティアに関する相談や情報提供を随時行っています！開催日は、下記表をご覧ください。どうぞお気軽にお越しください♪

12月	4日(金)	7日(月)	11日(金)	14日(月)	18日(金)	21日(月)			
1月	8日(金)	15日(金)	18日(月)	22日(金)	25日(月)	29日(金)			
2月	1日(月)	5日(金)	8日(月)	12日(金)	15日(月)	19日(金)	22日(月)	26日(金)	



★イベント情報★

### フェルトを使って牛の巾着袋をつくってみませんか？

【時 間】各日 13:00~16:00の間

【場 所】ボランティアコーナー (防府市文化福祉会館 2階 16号)

【参加費】無料 【対 象】小学生以上 【定 員】各日 5名 ※先着順 ※要申込み





## さまざまな立場の人々の垣根を超える架け橋に 県内初のブラインドサッカーチーム ゲートウェイやまぐち

『ゲートウェイやまぐち』は、ブラインドサッカーを通じて、大人も子どもも、男性も女性も、障がい者も健常者も、さまざまな立場の人々が多様性を認め合い、笑顔でつながる社会の実現を目指し、昨年6月に発足しました。



**Gateway**  
Yamaguchi

他県のチームや県内の関係機関と連携を図りながら、選手・指導者・審判員育成のための定期練習会、ブラインドサッカーの普及に向けた情報発信や体験会などを行っています。

ブラインドサッカーとは、いわゆる“見えないサッカー”です。ゴールキーパー以外が目の見えない選手で、アイマスクを着用し、音の出るボールを用いてプレイします。選手たちは、仲間の声、ボールの音、相手の気配を感じ取り、視覚以外の全身の感覚を研ぎ澄ませながら、頭の中に描いたコートを自由に駆け巡ります。ブラインドサッカーのコートでは、視覚障がい者が日常では感じる事が難しい、“動くことの自由”を感じることができます。



▲体験会の様子

ブラインドサッカーは、視覚障がい者はもちろん、健常者にとっても、さまざまな問題や課題に価値を提供する可能性を持っています。

コミュニケーションを密に図りながらチームプレイを行うため、コミュニケーションの練習としても使えます。また、強い信頼関係が構築されないとパフォーマンスが高まらないため、信頼関係構築からのチーム・組織づくりもできます。そして、子どもたちへの教育として、障がい者理解の促進にもつながります。

『ゲートウェイやまぐち』は、練習会や体験会だけでなく、運営メンバーによるミーティングを定期的に行い、団体の目指す方向や、短期・中期・長期目標などを確認しながら活動を進めています。コロナ禍の中で活動が制限されても、動きを止めず、オンラインを活用しながら、自分たちが実現したい社会はどのような社会なのか、それを実現するためにどのような価値観を大切にしながら、何を行う必要があるのか、といったことを突き詰めて考えたことで、さまざまな人を巻き込み、勢い強く活動することができています。



# information

時 時間 場 場所 内 内容 対 対象 人 定員 ¥ 参加費 持 持参物 申 申込み 問 問合せ

**12/19** 【竹林ボランティア防府】  
(土) ミニ門松を作ってみませんか

**時** ①9:30~10:30 ②11:00~12:00  
**場** 市地域協働支援センター研修室2  
**内** ミニ門松(直径20cm×高さ60cm)の制作  
**人** 各15名(先着順)  
**¥** 800円  
**持** 花バサミ、完成品を持ち帰る袋  
**申** 12月4日(金)~10日(木)に  
来所または電話にて下記へ  
**問** 市市民活動支援センター

**12/20** 【ちーずぷりん】お正月飾り  
(日) ~自分で作ってお祝いしましょう~

**時** ①10:00~11:30 ②13:30~15:00  
**場** 市市民活動支援センター  
**内** ①しめ飾り ②かべ飾り  
**人** 各7名  
**¥** 2,000円  
**持** ハサミ  
**申** 12月13日(日)までに  
来所または電話にて下記へ  
**問** 市市民活動支援センター

**R3**  
**1/27** 防府市地域福祉(福祉の輪づくり運動)  
(水) 推進セミナー

**時** 13:30~14:40  
**場** 市地域協働支援センター多目的ホール  
**内** 『防府市内のこども食堂の支援』  
『地域のつながり こども食堂』  
**人** 地域福祉に関心のある方  
**対** 会場参加40名 WEB参加40名  
**¥** 無料  
**申** 令和3年1月21日(木)まで  
**問** 市社会福祉協議会

**R3**  
**2/3~** 第42回市民手話講習会  
**3/10** ~手話のキホンが学べる講座~  
毎週(水)全6回

**時** 【昼の部】10:00~11:00  
【夜の部】19:00~20:00  
**場** 市文化福祉会館3階9号  
**対** 市内在住の手話に関心のある方  
**人** 各10名(先着順)  
**¥** 無料  
**申** 令和3年1月22日(金)まで  
**問** 市社会福祉協議会

**R3** 募集締切  
**1/12** 【公益社団法人マツダ財団】2021年度助成  
(火)

支援期間 令和3年4月1日から1年間

## 青少年を育む市民活動

青少年健全育成のための民間の非営利活動(ボランティア育成、科学体験・ものづくり、若者の居場所づくり、地域連帯、コミュニティづくり、自然とのふれあい、国際交流・協力)を支援します。  
★総額800万円(1件10~50万円、約30団体)

**申** HP(右記QRコード)から申請書をダウンロードし、必要事項を入力して電子メールで申請  
E-mail mzaidan.sj@mazda.co.jp

## 若者×ツナグバ

地域社会のために活動する非営利の若者グループを支援します。満15歳以上30歳未満で、5人以上の団体。過去に取組実績がなくても、1年限りの活動でも応募可能です。  
★総額150万円(1件30万円、5団体)



## 編 集 後 記

今年も残り1ヶ月。コロナ禍の中、今年も休日を防府市内で過ごすことも多く、観光名所や穴場の飲食店など、防府のいいところを再発見した1年となりました♪(T)

『まなぼら』は、3機関が協働で編集している情報紙です。発行月は6月・9月・12月・3月です。

最近、勢いで始めたランニングにはまっています。走ることはあまり好きでなかったのですが、始めてみると、いつの間にか習慣になっていました！今の目標はフルマラソン完走です。(A)

今年こそは断捨離をしようと思いましたが、もう12月になってしまいました。残り1ヶ月ですが、新年を気持ちよく迎えるために断捨離と片付けを頑張ろうと思います！(N)

## 防府市教育委員会教育部生涯学習課 生涯学習相談コーナー

〒747-0026  
防府市緑町1丁目9-2  
防府市文化福祉会館内1階10号  
(0835)23-3015  
(0835)38-8131  
shougai@city.hofu.yamaguchi.jp



## 防府市社会福祉協議会 (ボランティアセンター)

〒747-0026  
防府市緑町1丁目9-2  
防府市文化福祉会館内1階14号  
(0835)22-3907  
(0835)25-1388  
fureai-net@hofushishakyo.jp



## 防府市市民活動支援センター

〒747-0035  
防府市栄町1丁目5-1  
ルルサス防府2階  
(0835)38-4422  
(0835)24-7733  
ehofu@trust.ocn.ne.jp

